

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 4 区分
【発行日】令和 6 年 1 月 12 日(2024.1.12)

【公開番号】特開 2022-124505(P2022-124505A)
【公開日】令和 4 年 8 月 26 日(2022.8.26)
【年通号数】公開公報(特許)2022-157
【出願番号】特願 2021-22189(P2021-22189)
【国際特許分類】

H 0 2 K 2 1 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

H 0 2 K 2 1 / 1 2 G

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 12 月 28 日(2023.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 マグネットの移動によって、第 1 コイル内にある第 4 マグネットが、前記第 1 マグネットの磁力により、前記第 1 コイル内を移動して発電する発電機において、
前記第 4 マグネットに磁力を与え、前記第 4 マグネットに対して平行に配置し、回転する回転体に取り付けられた前記第 1 マグネットを回転させ、
前記第 1 マグネットの吸引、又は反発する磁力により、前記第 4 マグネットを有し、回転軸を有しない発電体を回転させて、前記第 1 コイル内を移動させ、
前記第 1 コイルに誘導電流を発生させて発電する事を特徴とした発電機。

【請求項 2】

30

請求項 1 記載の発電機において、前記第 4 マグネットを有する発電体に取り外し可能なワイヤーを取り付けたことを特徴とした発電機。

【請求項 3】

第 1 マグネットの移動によって、第 1 コイル内にある第 4 マグネットが、前記第 1 マグネットの磁力により、前記第 1 コイル内を移動して発電する発電機において、
前記第 4 マグネットに磁力を与え、前記第 4 マグネットに対して平行に配置し、回転する回転体に取り付けられた前記第 1 マグネットを回転させ、
一方で、前記第 4 マグネットを有し、回転軸を有しない発電体を形成し、
前記発電体を前記第 1 マグネットの磁力により、前記回転体の回転方向と同じ方向に回転させて、前記第 1 コイル内を移動させ、
更に、前記第 4 マグネットに、吸引、または反発する磁力を与える第 9 マグネットを前記第 4 マグネットの外周に配置し、前記第 9 マグネットの吸引、又は反発する磁力を変化させて前記発電体を移動させ、
前記第 1 コイルに誘導電流を発生させて発電する事を特徴とした発電機。

40

【請求項 4】

第 1 マグネットの移動によって、第 1 コイル内にある第 4 マグネットが、前記第 1 マグネットの磁力により、前記第 1 コイル内を移動して発電する発電機において、
前記第 4 マグネットに磁力を与え、前記第 4 マグネットに対して平行に配置し、回転する回転体に取り付けられた前記第 1 マグネットを回転させ、
前記第 4 マグネットを第 1 電磁石に変更し、前記第 1 電磁石に電気を流して磁力を与え、

50

回転する回転体に取り付けられた前記第 1 マグネット、または第 2 電磁石を回転させ、前記第 1 電磁石を有し、回転軸を有しない第 2 発電体を、前記第 1 マグネット、または第 2 電磁石の吸引、又は反発する磁力により回転させて、前記第 1 コイル内を移動させ、前記第 1 コイルに誘導電流を発生させて発電する事を特徴とした発電機。

【請求項 5】

請求項 4 記載の発電機において、前記第 2 発電体に 2 本のレールを設けて前記第 1 電磁石のコイルに各々接続し、前記レールに電気を流して、前記第 1 電磁石に磁力を与えることを特徴とした発電機。

10

20

30

40

50